

福岡県細胞検査士会総会

平成 30 年 1 月 21 日（日） 11:00～12:00

場所：独立行政法人国立病院機構九州医療センター 外来棟 3 階講堂

【議長の選出】

事務局より指定の白十字病院の森健一氏と九州大学病院病理部の中附加奈子氏に決定。

【書記の選出】

事務局より指定の九州大学病院病理部の寺戸信芳氏と済生会福岡総合病院の佐藤真介氏に決定。

I. 審議事項

- 1 号議案：福岡県細胞検査士会会則の一部改定について（阿部会長）
- 2 号議案：福岡県細胞検査士会事業の各種委員会の連携と役割に関する提案（松本総務委員長）
- 3 号議案：福岡県細胞検査士会役員について（小材広報委員長）

II. 報告事項および事業計画報告

1. 平成 28 年度福岡県細胞検査士会活動報告

1) 学術委員会

- ① 第 15 回福岡県細胞診研修会
- ② 子宮がん検診従事者講習会

2) 広報委員会

- ① 子宮頸がん検診の啓発活動について
- ② がん・バッテン元気隊どんたく行進啓発活動について
- ③ リレーフォーライフ啓発活動について
- ④ 純真学園大学祭 子宮頸がん予防啓発活動について

3) 細胞検査士養成研修会

- ① 平成 29 年度細胞検査士養成研修会について
- ② 平成 28 年度細胞検査士養成研修会 会計報告（決算）
- ③ 平成 29 年度細胞検査士養成研修会 中間会計報告（暫定）

4) 情報委員会

- ① 平成 29 年福岡県細胞検査士ホームページ運用報告

5) 総務・財務委員会

- ① 平成 28 年度収支決算会計報告（決算）
- ② 平成 29 年度収支会計報告（中間期報告）
- ③ 平成 29 年度細胞検査士合格者について
- ④ 平成 29 年度福岡県細胞検査士会員数および会費納入状況について

2. 各種情報報告

- 1) 平成 29 年度細胞検査士会都道府県代表者会議
- 2) 九州責任者会議報告

3. 平成 30 年度事業計画（案）

I. 審議事項

1号議案：福岡県細胞検査士会会則の一部改定について（阿部会長）

福岡県細胞検査士会会則（現行）

第一章 名称と事務局

第1条 この会は、福岡県細胞検査士会と称す。

第2条 会の事務局は、福岡大学病院 病理診断科・病理部（福岡市城南区七隈 7-45-1）に置く。

第二章 目的と事業

第3条 この会の目的は、福岡県における細胞検査士の知識向上と臨床細胞学の進歩および会員相互の親睦を図るものとする。

第4条 この会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 臨床細胞学に関する研修会の開催。
2. 公益社団法人日本臨床細胞学会細胞検査士会が行う事業への協力。
3. 福岡県臨床細胞学会が行う事業への協力。
4. 日本臨床衛生検査技師会が行う事業への協力。
5. 細胞検査士養成事業への協力。
6. 協力依頼書の提出があり、役員会にて協議の上決定した他団体が行う公益的事業への協力。
7. その他。

第三章 構成

第5条 この会は、福岡県臨床細胞学会に所属する細胞検査士によって構成する。

第四章 役員

第6条 この会に、以下の役員を置く。

会長 1名、副会長 2名、委員若干名、監事 2名、顧問 若干名。

第7条 委員および監事は、福岡県細胞検査士役員の推薦により選出し、会長が委嘱する。

また会長は他に若干名の顧問を指名し、委嘱することができる。

第8条 会長、副会長は、この会の役員の互選による。

第9条 役員会が成立しないとき、または役員会において議決すべき事項を議決しえないときにおいて、会長はその議決すべき事項を処理することができる。

第10条 前条の規定による処理について、会長は次の役員会においてこれを報告しなければならない。

第11条 役員会は会長、副会長、委員および監事をもって構成する。

1. 役員会は年 1 回以上開催し、この会に関する重要事項を協議決定する。

また、会長は重要事項の協議のため随時役員会を招集することができる。

2. 役員会は役員現在数の過半数以上の出席を必要とする。ただし委任状は出席とみなす。

第12条 役員の任期は、2年間とし、再選を妨げない。原則として、任期中に年齢 65 歳を迎える者は、再選は行わないものとする。

第13条 会員は、各都道府県細胞検査士会および福岡県臨床細胞学会と緊密な連携を保つように努める。

第五章 総会

第14条 この会は毎年1回総会を開催する。

第六章 研修会

第15条 この会は毎年1回以上の研修会を開催する。

第七章 会計

第16条 この会費は一人当たり年1,000円とする。

この会の経費は会費、および福岡県臨床細胞学会からの助成金を当てる。

尚、この会の収支決算は年度制（4月1日～翌年3月末日）で行うものとする。

第八章 規約の変更

第17条 この規約の変更は役員会の議決を経て総会の承認を得なければならない。

付則 この会則は平成13年4月1日より施行する。

(平成20年12月7日改正)

付則 この会則は平成25年12月1日より施行する。

(平成25年12月1日改正)

付則 この会則は平成28年12月4日より施行する。

(平成28年12月4日改正)

(提案内容)

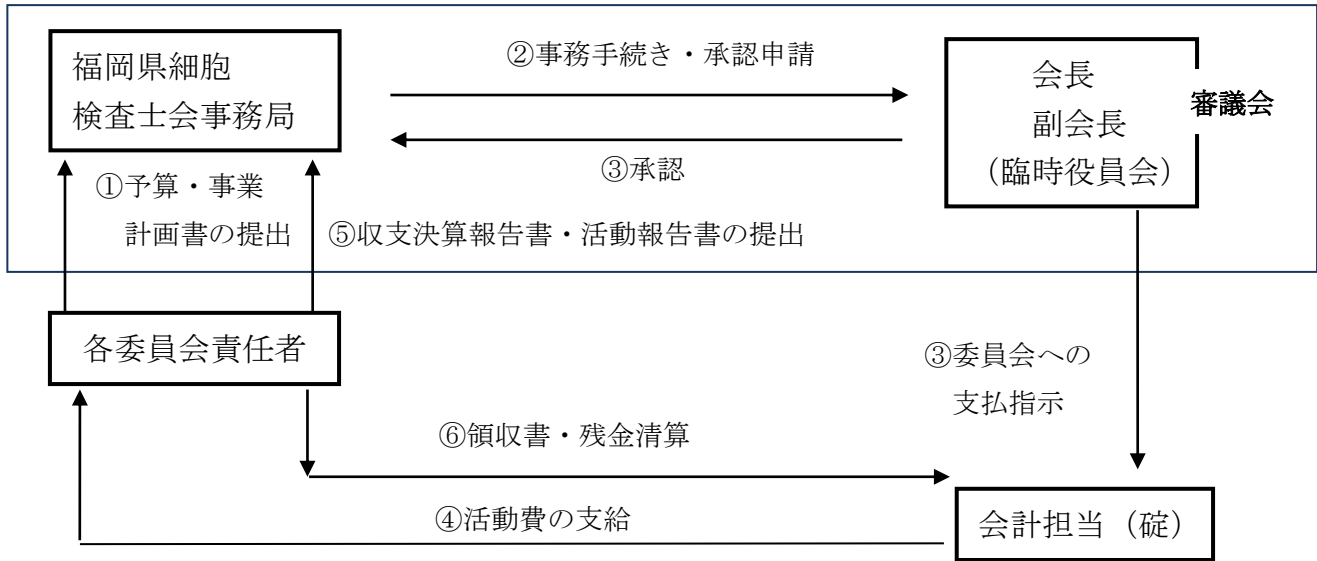
現行：第12条「役員の任期は、2年間とし、再選を妨げない。原則として、任期中に年齢65歳を迎える者は、再選は行わないものとする。」



改定案：第12条『会長、副会長、委員の任期は2年間とし、再選を妨げない。原則として、任期中に65歳を迎える者は、再選を行わないものとする』

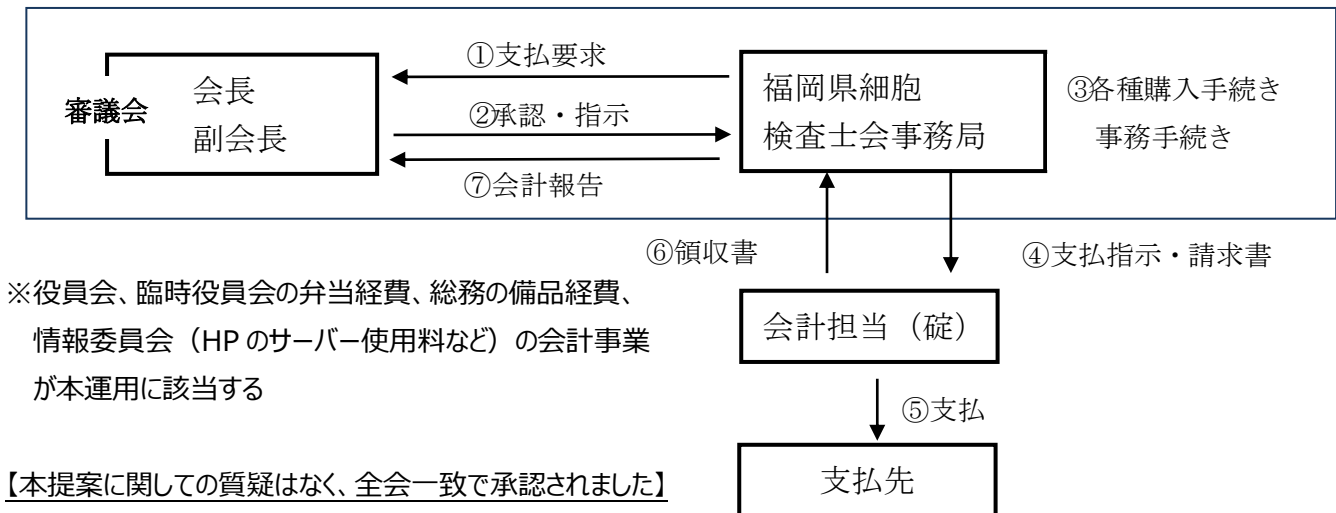
【本提案に関する質疑はなく、全会一致で承認されました】

各種委員会（事業）の申請・支払いおよび事業報告の流れ（案）



- ①：事業計画書（様式1）、予算申請書（様式2）の事務局へ提出する。
- ②③：事務局より会長・副会長への審査依頼、審議、承認する。
- ④：会計から各委員会へ一括支払う（支払時期については各委員会で決定）。
- ⑤：会終了後、事業報告書（様式3）、収支決算報告（様式4）、各種書類（様式5～7）の提出する。
- ⑥：各事業毎に、各委員会内で会計業務（領収書整理、交通費等の支給）を完了し、残金を事務局会計担当に返金する（源泉徴収税については事務局が税務署に支払う）。
 - ※ 全ての書類に関して、事務局が会長承認の押印をしたうえで、保管する。
 - ※ 各種申請様式は福岡県細胞検査士会 HP の会員専用（PW 管理）の中に【各種申請書類】フォルダーを作成。申請者がダウンロードして入力・事務局へ提出する運用とする。

臨時支出（総会・役員会等）に対する支出の流れ（案）



3号議案：福岡県細胞検査士会役員について（小材広報委員長）

福岡県細胞検査士会役員構成

～平成29年度・30年度～ H28.11

- ◇ 会 長 : 阿部 英二 ○ 北九州市保健福祉局保健衛生部保健予防課 〒802-8560 北九州市小倉北区馬借1-7-1
Tel: 093-522-8711 FAX 093-522-8775
- ◇ 副 会 長 : 横山 俊朗 ○ 久留米大学医療センター 臨床検査室 〒839-0863 久留米市国分町155-1
(広報担当、情報兼務) Tel: 0942-22-6111 FAX
大久保 文彦 ○ 九州大学病院 病理診断科・病理部 〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
(学術担当兼事務局長) Tel: 092-642-5853 FAX 092-642-5852
- ◎ 学 術 委 員 : 緒方 昌倫 ○ 公立学校共済組合 九州中央病院 医療技術部 検査技術科 〒815-8588 福岡市南区塩原3-23-1
(委員長) Tel: 092-541-4936 FAX 092-541-4540
池本 理恵 (株)エス・アール・エル 福岡ラボトリー 〒816-0906 大野城市中2-1-8
(福岡) Tel: 092-504-4000
関本 哉恵 臨床病態医学研究所 〒813-0062 福岡市東区松島3-29-18
(福岡) Tel: 092-623-2123 FAX 092-623-2114
田中 小夜 社会保険 小倉記念病院 検査技師部 〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3-2-1
(北九州) Tel: 093-511-2000 FAX 093-511-3240
迫村 竜巳 健和会大手町病院 病理科 〒803-0814 北九州市小倉北区大手町15-1
(北九州) Tel: 093-592-3185 FAX 093-592-3185
今村 市夫 筑後市立病院 中央検査室 〒833-0041 筑後市和泉917-1
(筑後) Tel: 0942-53-7511 FAX 0942-51-7056
塚本 孝久 社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 中央臨床検査センター 〒830-0033 久留米市津福本町422
(筑後) Tel: 0942-35-3322 FAX 0942-34-3299
- ◎ 広 報 委 員 : 井上 佳奈子 ○ 飯塚病院 中央検査部 〒820-8505 飯塚市芳雄町3-83
(筑豊) TEL:0948-22-3800 FAX:0948-29-8062
小材 和浩 福岡赤十字病院 検査部・病理診断科 〒815-8555 福岡市南区大楠3丁目1-1
(委員長) Tel: 092-521-1211(8198) FAX 092-533-9960
古賀 隆 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 臨床検査部 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-5-27
(福岡) Tel: 092-721-9920 FAX:092-721-9920
小原 光祥 産業医科大学病院 病理・臨床検査・輸血部(病理) 〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1
(北九州) Tel: 093-603-1611
河原 明彦 久留米大学病院 病理診断科・病理部 〒830-0011 久留米市旭町67
(筑後) Tel: 0942-31-7651 FAX 0942-31-7651
川嶋 大輔 飯塚病院 中央検査部 〒820-8505 飯塚市芳雄町3-83
(筑豊) Tel: 0948-22-3800
八尋 裕美子 財団法人 福岡県すこやか健康事業団 〒810-8583 福岡市中央区天神4-1-32 損保ジャパン福岡天神ビル2F
(子宮頸がん検診) Tel: 092-771-1523
- ◎ 総務・財務委員 : 松本 慎二 ○ 福岡大学病院 病理部・病理診断科 〒814-0133 福岡市城南区七隈7-45-1
(事務局) (委員長 情報担当兼) Tel: 092-801-1011
寺戸 信芳 ○ 九州大学病院 病理診断科・病理部 〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
(会計・細胞検査士会) Tel: 092-642-5853 FAX 092-642-5852
碓 益代 福岡赤十字病院 検査部・病理診断科 〒815-8555 福岡市南区大楠3丁目1-1
(会計・細胞検査士養成研修会) Tel: 092-521-1211(8409) FAX 092-533-9960
佐藤 真介 済生会福岡総合病院 病理診断科 〒810-0001 福岡市中央区天神1-3-46
(細胞検査士養成研修会) Tel: 092-771-8151
- ◇ 監 事 : 清家直樹 ○ 国立病院機構九州がんセンター 臨床検査科 〒811-1395 福岡市南区野多目3-1-1
(九州連合会) Tel: 092-541-3231 FAX 092-551-4585
小島 勝己 福岡大学病院 病理部・病理診断科 〒814-0133 福岡市城南区七隈7-45-1
山田 博 PCL福岡 病理・細胞診センター 〒813-0062 福岡市東区松島5-20-25
Tel: 092-622-8667
- 願 問 : 西 国 広 ○ (株)エス・アール・エル 福岡ラボトリー 〒816-0906 大野城市中2-1-8
Tel: 092-504-4067
杉島 節夫 ○ 九州大学大学院医学研究院保健学部 〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
Tel: 092-642-6745 FAX 092-642-6745
大田 喜孝 ○ 国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 医学検査学科 〒831-8501 福岡県大川市榎137-1
Tel: 0944-89-2000 FAX 0944-89-2001
○: 福岡県臨床細胞学会理事

事務局：福岡大学病院 病理部・病理診断科 〒814-0180 福岡市城南区七隈7-45-1 Tel: 092-801-1011 (内線2242)

【北九州地区広報委員の小原光祥氏（産業医大病院）の後任として、内田準氏（小倉記念病院）が推薦され、宮久禎氏（元・九州がんセンター）の後任として清家直樹氏（九州がんセンター）が就任したことに対して異議なく、全会一致で承認されました】

II. 報告事項および事業計画報告

1.平成 28 年度福岡県細胞検査士会活動報告

1) 学術委員会報告

(平成 28 年度)

①平成 28 年度 第 14 回福岡県細胞診研修会

日時：平成 29 年 1 月 22 日（日）と 2 月 19 日（日）（両日同じ内容で開催）

場所：1 月は福岡大学医学部（組織実習室）、2 月は九州大学医学部保健学科 2F（検査 224 実習室）

参加費：2,000 円

形式：ワークショップ 出題領域：婦人科、呼吸器、泌尿器、乳腺、消化器、頭頸部

参加者：1 月分 47 名（技師 47 名）、2 月分 49 名（技師 49 名）

②平成 28 年度子宮がん検診従事者講習会

●福岡地区

日時：平成 29 年 3 月 25 日（土曜日） 場所：九州中央病院、3F、講堂

講演 1「悪性リンパ腫の細胞像」 講師：福岡大学病院 小島勝己技師

講演 2「子宮内膜の治療について」講師：久留米大学医学部産婦人科学講座教授 牛嶋公生先生

参加 62 名（医師 2 名、技師 60 名）

●北九州地区

日時：平成 29 年 3 月 25 日（土曜日） 15：00～18：00 場所：製鉄記念八幡病院 3 階、第 3 会議室

講演 1「60 分で分かる軟部腫瘍の分類と細胞診」 講師：産業医科大学病院病理診断科 松山篤二先生

講演 2「当院での細胞診の取り組みについて」 講師：九州労災病院病理診断科 榎原康亮先生

参加 69 名（医師 8 名、技師 61 名）

●筑後地区

日時：平成 29 年 2 月 11 日（土曜日） 15：00～ 場所：久留米大学医学部本部 3 階第 2, 3 会議室

講演 1「婦人科悪性腫瘍に対する腹腔鏡下手術 up to date」 久留米大学医学部産婦人科学 寺田貴武先生

講演 2「真菌感染症剖検の自験例からその細胞像まで」 久留米大学医学部病理学講座 中山正道先生

講演 3「PD1/PDL1 経路を標的とした非小細胞肺癌治療」 久留米大学医学部呼吸器内科学講座 松尾規和先生

参加 45 名（技師 45 名）

●筑豊地区

日時：平成 29 年 3 月 11 日（土曜日） 場所：飯塚病院、エネルギーセンター、中会議室

講演 1「液状化細胞診による免疫染色の有用性」

講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 LCM 部門病理システム部サイトロジックグループ 大橋健太先生

講演 2「脳腫瘍の術中病理診断における細胞診の有用性」

講師：国際医療福祉大学・福岡保健医療学部医学検査学科 佐藤信也先生

参加 22 名（医師 1 名、技師 18 名、メーカー 3 名）

(平成 29 年度)

①平成 29 年度 第 15 回福岡県細胞診研修会

日時：平成 29 年 10 月 15 日（日） 9：30 ～ 16：00 場所：九州大学医学部 コラボレーション

特別講演 1「甲状腺細胞診の実際と見方」 樋口観世子技師（医療法人神甲会 隈病院 臨床検査科）

症例検討会「迷った時はココを見る！」

乳腺：奥園 学技師（JCHO 九州病院） 体腔液：相知優子技師（福岡大学病院）

消化器：山浦美紗技師（筑後市立病院） 婦人科：中村洋亮技師（田川市立病院）

特別講演 2「子宮頸癌取扱い規約 病理編 第 4 版－解説と問題点」

講師：三上芳喜先生（熊本大学医学部附属病院 病理部部長/教授）

参加：128 名（技師 128 名）

平成 29 年度子宮がん検診従事者講習会（予定）

●福岡地区

日時：平成 30 年 3 月 24 日（土曜日） 14:00～17:45 場所：九州中央病院、3 階、講堂

講演 1『子宮頸癌の新たな WHO 分類(2014 年)』九州大学大学院医学研究院保健学部門 加来 恒壽 教授

講演 2『細胞診と大学院教育について』九州大学大学院医学研究院保健学部門 杉島 節夫 教授

●北九州地区

日時：平成 30 年 3 月 17 日（土曜日） 15:00～18:00 場所：製鉄記念八幡病院、3 階、第 3 会議室

講演 1『婦人科内視鏡手術における細胞診の役割』産業医科大学病院 産婦人科 栗田智子先生

講演 2『軟部腫瘍診断における細胞所見と組織学的特徴のポイント』産業医科大学病院 第 1 病理 久岡正典先生

●筑後地区

日時：平成 30 年 3 月 17 日（土曜日） 場所：久留米大学 医学部

●筑豊地区

日時：平成 30 年 3 月 17 日（土曜日） 13:30 ～ 17:00 場所：飯塚病院 エネルギーセンター 中会議室

講演 1 『超音波所見と病理所見からみる乳腺病変』 講師：飯塚病院 病理科 平木 由佳先生

講師：飯塚病院 中央検査部 太田 絢子技師

講演 2 『子宮がん検診講習会～子宮内膜細胞診を中心に～』 講師：飯塚病院産婦人科 小柳 貴裕先生

2) 広報委員会報告

①平成 29 年度「子宮の日」活動について

主催：特定非営利活動法人子宮頸がんを考える市民の会
公益社団法人日本臨床細胞学会細胞検査士会

(福岡地区)

共催：福岡県臨床衛生検査技師会

実施：福岡県細胞検査士会

後援：厚生労働省、福岡県、福岡市

日時：平成 29 年 4 月 9 日（日）13:00～16:00 場所：福岡市 博多大丸パサージュ広場

内容：①婦人科医による講話、②市民へのチラシ配布、③福岡県がん検診リーフレット、④49 News Letter、ポケットティッシュ、⑤シャンプー・トリートメント(サラヤ)

活動内容：博多大丸パサージュ広場で、一般市民に対して子宮頸がんに対する啓蒙を及び婦人科医による講話を行い、子宮がん検診啓発活動と地域社会に貢献する細胞検査士の社会的地位の向上をアピールできたと考えます。

参加人数 福岡市内の病院、医療施設に勤務する細胞検査士、臨床検査技師 47 名

実施責任者：福岡県細胞検査士会（福岡地区） 小材 和浩

(北九州地区)

共催：北九州市、福岡県臨床衛生検査技師会、北九州細胞検査協会

後援：厚生労働省、福岡県、北九州市医師会

協賛：オリンパス株式会社

日時：平成 29 年 4 月 9 日（日）10：00～16:00 場所：イオンモール八幡東 1F いちいがしの広場

内容：①市民へチラシ等配布 1200 セット、②パネル展示、③顕微鏡での細胞像紹介、④子宮頸がん検診啓発ビデオ放映、⑤産婦人科医による相談コーナー（10:00～15:00）、⑥ハンドベル演奏会、⑦ハンドトリートメント

配布物 「49News Letter2017:子宮頸がんを考える市民の会作成」

「受けましょう、子宮頸がん：子宮頸がんを考える市民の会作成」

「子宮がん検診啓発チラシ、がん検診啓発マスク：北九州市保健福祉局健康推進課作成」

LOVE49 ティッシュ：子宮頸がんを考える市民の会作成 「シャンプーセット：サラヤ」

広報北九州市政だより（4/1 号）、市政ラジオ「イブニングライン北九州」（4/6 放送）

北九州市ホームページ「イベント情報」、保健福祉局公式フェイスブックページ

「すこやかハート北九州」、ジエイコム 11ch「デイリーニュース」（4/12）

参加者 70 名

細胞検査士 32 名、臨床検査技師 3 名、産婦人科医 2 名、美萩野臨床医学専門学校生 3 名、その他 30 名

実施責任者：

日本臨床細胞学会福岡県細胞検査士会 北九州地区幹事 小原 光祥

日本臨床衛生検査技師会福岡県北九州支部 病理細胞診研究班 西山 純司

日本臨床衛生検査技師会福岡県北九州支部 子宮癌部会 岡 春子

(筑後地区)

共催：福岡県臨床検査技師会

後援：久留米市

日時：平成 29 年 4 月 9 日（日）12：00～15：00 場所：ゆめタウン久留米

内容：①子宮頸がん検診受診の啓発活動、②リーフレット配布

活動報告：久留米市の大型ショッピングモール（ゆめタウン久留米）にて「LOVE49 福岡県街頭キャンペーン活動」を行った。キャンペーン活動に参加したボランティアは、筑後地区の細胞検査士、臨床検査技師、久留米大学医学部附属臨床検査専門学校を女性を中心に計 33 名（福岡大丸での活動者 3 名含む）の参加に支えられ活発な啓発活動が行われた。

参加人数：細胞検査士、臨床検査技師、久留米大学医学部附属臨床検査専門学校学生、計 33 名（福岡大丸での活動者 3 名含む）

実施責任者：福岡県細胞検査士会 筑後地区 河原 明彦、多比良 朋希

②がん・バツテン元気隊どんたく行進啓発活動報告

実施日時 平成 29 年 5 月 3 日（水）

開催場所 博多区冷泉公園～中央広場公園まで行進

実施内容 がん支援団体と一緒に啓発行進隊として参加予定でしたが、当日、突然のゲリラ大雨になり会場で中止となった。

参加人数 大人 20 名 子供 2 名 合計 22 名

③リレーフォーライフ啓発活動報告

実施日時 平成 29 年 9 月 9 日（土）11 時～10 日（日）11 時

開催場所 国営海の中道海浜公園

実施内容 がん征圧・患者支援チャリティーイベントに参加し、がんと闘っている方々を褒め称え、偲び、敬意を払う。

* 各自持参してバザー形式にて売上 8,750 円を寄付

持参物：メダカ、手作り髪留め他

* 24 時間のリレー・・・公園内を 248 週リレー達成しました。

今回、初めてチーム賞 第 1 位になりました。

* ルミナリエセレモニー、

参加者全員でキャンドルを灯して 24 時間（19:00～翌朝 7:00）灯りのリレーを行った。

医師によるがん講話：蓮尾医師、 サバイバー & ケアギバーとの対談

参加人数 大人 15 名 子供 5 名 合計 15 名

④純真学園大学祭 子宮頸がん予防啓発活動について

実施日時：平成 29 年 10 月 21 日（土）11 時 30 分～16 時

会場：純真学園大学 学生棟売店前ロビー及び売店前広場

主催：純真学園大学

共催：福岡市南区健康づくり実行委員会（南区健康課）

後援：福岡県細胞検査士会

活動内容：若年女性を主に子宮頸がん検診を受診する機会を設け、純真学園大学、福岡市南区、福岡県細胞検査士会との合同による予防啓発活動を行う。今回で 6 年目になり、純真学園大学の先生方ならびに啓発サークル学生達（ピアサークル）にて大学内及び周辺地区住民、学生に積極的な検診受診勧奨が行われた。今回初めて、事前申し込み制を取り入れて大学内の申込みは 94 名でしたが、当日生理中等の理由にて 74 名が受診する。受診した学生の 8 割は、初回受診で自ら積

極的に受診し、自ら身体（子宮）を守るという認識が高まっていると実感しました。

啓発展示では、顕微鏡による細胞提示コーナーに一般市民、学生達が、若年女性の癌に進行していく細胞像の説明を行う。

実施内容：①子宮頸がん検診の受診勧奨および検査内容の説明、②啓発パネル展示 HPVと子宮頸がんとの関連説明

若年者と他年代との異形成、がん発生率比較、③顕微鏡による細胞像提示

参加者：福岡県細胞検査士会 計5名、純真学園大学 計14名

3) 細胞検査士養成研修会

①平成29年度細胞検査士養成研修会 報告書

昨年、一昨年に引き続き、福岡県医師会の主催で実施された福岡県細胞検査士養成研修会を、主催が福岡県臨床細胞学会、運営を福岡県細胞検査士が引き継ぐ形で実施致しました。

実施責任者：福岡県細胞検査士会 会長：阿部英二

研修会事務局：松本慎二、担当理事：佐藤真介、会計：碓 益代

講習・実技指導者：福岡県細胞検査士会会員 30名

実施内容：

開催日	臓器	講師	会場
4月16日(日)	婦人科(頸部)	4名	九州大学医学部
5月14日(日)	婦人科(体部、卵巣)	4名	純真学園大学
6月11日(日)	乳腺・泌尿器	4名	純真学園大学
7月9日(日)	呼吸器	4名	福岡大学医学部
8月20日(日)	体腔液・甲状腺	4名	福岡大学医学部
9月10日(日)	消化器・頭頸部・リンパ節	4名	九州大学医学部
10月8日(日)	一次対策スライド試験	6名	九州大学医学部

Aコースを講義と顕微鏡実習：27,000円、Bコースを講義のみ15,000円とした。

Aコース21名、Bコース30名 計51名の受講生を受け入れた。全7回実施し出席率は81%だった。

受講生に対するアンケートの集計結果

回収率：59% 30/51

Q1.研修会の内容に満足できましたか？

大変満足7人、満足18人、普通4人、やや不満1人、不満0人

➡鏡検にも参加したかった。

➡鏡検では試験に出やすい標本(典型例)をもう少し増やしてほしい。

Q2.研修会開催場所としては満足できましたか？

大変満足4人、満足16人、普通9人、やや不満1人、不満0人

➡交通の便から九州大学のみを希望します。

➡場所が変わるので、行く場所が合っているか不安になる。

Q3.研修会の講義時間や鏡検時間は満足できましたか？

大変満足6人、満足15人、普通8人、やや不満1人、不満0人

➡10時スタート17時終了が良い。

Q4.研修会の開催回数としては満足できましたか？

大変満足4人、満足17人、普通8人、やや不満1人、不満0人

➡少ない。月に2回を望む。

Q5.研修会のコストパフォーマンスには満足できましたか？

大変満足 3 人、満足 11 人、普通 14 人、やや不満 2 人、不満 0 人

➡ 1 万円にしてほしい。

フリーコメント

- スライドの色が一部見づらかった。
- 昼休み 1 時間は長いので短くしてほしい。
- 最後の回も鏡検できると嬉しい。
- 一次試験対策として筆記試験の内容も出来れば入れてほしい。（過去問など）
- フォトテストでしようしたスライドの印刷物が貰えたら後で見返すときに便利。 2 名
- 資料が欲しい。
- 標本の見方だけでなく、+αまで勉強できて良かった。
- 貴重な症例が鏡検できて良かった。
- 講師が 4 人いるので、鏡検時に質問しやすかった。
- 大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 講師の皆さん 1 年間本当にありがとうございました。
- 一次試験頑張りますが、また来年お世話になるかもしれません。その時は宜しくお願い致します。

平成 29 年度、細胞検査士資格認定試験（福岡県の結果：養成研修会受講者分）

受験：40 名（1 次試験免除者は 11 名） 未受験 11 名（1 次試験免除者 1 名）

1 次試験合格者：14 名

2 次試験合格者：18 名

（1 次試験合格率）

（2 次試験合格率）

A コース合格率 6/9 約 67%

A コース合格率 14/16 87.5%

B コース合格率 8/20 約 40%

B コース合格率 4/9 約 44%

全体の合格率 14/29 約 48%

全体の合格率 18/25 72%

②平成 28 年度細胞検査士養成研修会 会計報告 (決算)

平成28年度細胞検査士養成研修会 会計報告
平成年度収支決算報告 (H28.04.01.~H29.03.31)

収入の部

	収入項目	領収書	収入額
	前年度残高		¥106,930
	受講料 (Aコース : 27,000×48)	1	¥1,296,000
	受講料 (Bコース : 15,000×5)	1	¥75,000
	収入合計	合計	¥1,477,930

支出の部

	支出項目	領収書	支出額
諸経費	受講者選定打ち合わせ 軽食代	2	¥2,870
	受講者選定打ち合わせ 飲み物代	3	¥1,113
	書類送付作業 軽食代	4	¥980
	書類送付作業 A4用紙	6	¥452
	書類送付作業 A4用紙・テープ糊	7	¥1,659
	書類送付作業 切手代	5	¥120
	子宮頸部部門打ち合わせ 弁当代	8	¥2,000
	子宮頸部部門打ち合わせ お茶代	9	¥516
	子宮体部・卵巣部門打ち合わせ 弁当代	10	¥2,000
	子宮体部・卵巣部門打ち合わせ お茶代	11	¥1,039
	スライド対策部門打ち合わせ 弁当代	12	¥2,670
	体腔液・甲状腺部門打ち合わせ 弁当代	13	¥1,428
	両替手数料	14	¥324
	会印・銀行印代	15	¥19,570
	レーザーポインター代	16	¥35,496
	乾電池	17	¥976
	ファイルケース・封筒等	18	¥972
	会議費	反省会議 会議費 (26名)	19
交通費	受講者選定打ち合わせ 交通費	20	¥8,040
	子宮頸部部門打ち合わせ 交通費	21	¥12,020
	呼吸器部門打ち合わせ 交通費	22	¥3,740
	子宮体部・卵巣部門打ち合わせ 交通費	23	¥420
	スライド対策部門打ち合わせ 交通費	24	¥4,860
	体腔液・甲状腺部門打ち合わせ 交通費	25	¥8,120
	子宮頸部部門研修会 交通費	26	¥6,500
	子宮体部・卵巣部門研修会 交通費	27	¥5,520
	呼吸器部門研修会 交通費	28	¥4,280
	消化器・頭頸部・リンパ節研修会 交通費	29	¥3,740
	乳腺・泌尿器部門研修会 交通費	30	¥7,920
	体腔液・甲状腺部門研修会 交通費	31	¥6,200
	スライド対策部門研修会 交通費	32	¥4,860
	反省会議 交通費	33	¥41,420
施設使用料	研修会施設使用料(九州大学) (2016.04.17)	34	¥10,000
	研修会施設使用料(純真学園大学) (2016.05.15)	35	¥10,000
	研修会施設使用料(福岡大学) (2016.06.12)	36	¥10,000
	研修会施設使用料(九州大学) (2016.07.10)	37	¥10,000
	研修会施設使用料(純真学園大学) (2016.08.07)	38	¥10,000
	研修会施設使用料(福岡大学) (2016.09.11)	39	¥10,000
	研修会施設使用料(九州大学) (2016.10.18)	40	¥10,000
講師謝礼	研修会講師謝礼	41	¥750,000
	研修会講師謝礼(加来先生)	41	¥5,000
	講師謝礼源泉徴収税	42	¥77,086
	支出合計	合計	¥1,223,911

残高 ¥254,019

会計台帳と領収書等を照合した結果、相違ないものと承認しました。

平成30年 / 月 / 日

会計監査

会計監査

小島 勝己
山田 博



③平成 29 年度 細胞検査士養成研修会 中間会計報告（暫定）

収入の部 **¥1,377,026**

¥254,019	前年度繰越金
¥1,063,000	受講料 当日実技実習料
¥60,000	福岡県臨床細胞学会より援助金として
¥7	通帳利子

支出の部 **¥145,040 ※暫定**

¥70,000	※施設使用料 10,000 円×7 回分
¥10,490	※諸経費（会議に際しての軽食、通信費、その他雑費）
¥64,550	※交通費（会議・研修に際しての交通費）
	会議費
	※講師謝礼（講師謝礼 円×30 名）+ 福岡県臨床細胞学会会長

以上ご報告申し上げます。

2018 年 1 月 13 日
細胞検査士養成研修会 会計 碓 益代

4) 情報委員会

- 1.HP 更新件数 58 項目更新 2017 年 1 月～12 月 28 日迄
- 2.アクセス数 6708 件 2017 年 1 月～12 月 28 日迄
- 3.9 月上旬、数日間、福岡県細胞検査士会 HP にアクセス不可となった。

原因はサーバ会社（RCC メディア）の **J:COM** へのサーバ委託に伴い、データ移行されず閲覧不可となった。
その後、**J:COM** サーバへデータ移行作業により復旧した。

【本報告 1. 1) ～ 4) に関する質疑はありませんでした】

5) 総務・財務委員会

①平成 28 年度収支決算会計報告 (決算)

平成28年度細胞検査士会 会計報告
 平成年度収支決算報告 (H28. 04. 01~H29. 03. 31)

収入の部

	収入項目	(H28) 予算案	収入 (実績)
	前年度残高 (繰越金)	¥187,741	¥248,353
	福岡県細胞検査士会会費	¥378,000	¥385,000
	子宮の日活動援助金 (日本臨床細胞学会)	¥50,000	¥50,000
	子宮の日活動援助金 (福岡県臨床細胞学会)	¥60,000	¥60,000
	学術研修会援助金 (福岡県臨床細胞学会)	¥60,000	¥60,000
	利子	¥28	¥6
	収入合計	¥735,769	¥803,359

支出の部

	支出項目	(H28) 予算案	支出 (実績)
会議費	交通費	¥110,000	¥36,000
	飲食代	¥60,000	¥35,677
	合計	¥170,000	¥71,677
検査士会 会費	会費振込用紙 印字代	¥2,000	¥1,002
	会費振込用紙 送付料金	¥15,000	¥12,768
	封筒印刷代	¥30,000	¥30,240
	合計	¥47,000	¥44,010
検査士会 研修会	活動費 講師謝礼(源泉徴収税含)	¥270,000	¥287,030
	合計	¥270,000	¥287,030
広報活動	子宮の日 活動費	¥110,000	¥57,000
	どんたく 活動費	¥20,000	¥10,000
	リレーフォーライフ 活動費	¥20,000	¥35,628
	純真学園 学園祭 活動費	¥10,000	¥4,830
	合計	¥160,000	¥107,458
通信費	通信費(切手代 郵送料 等)	¥10,000	¥4,476
	ホームページサーバ 利用代金	¥20,000	¥6,480
	合計	¥30,000	¥10,956
雑費	事務用品	¥10,000	¥319
	雑費	¥8,769	¥200
	合計	¥18,769	¥519
	支出合計	¥695,769	¥521,650

残高 (次年度へ繰越)

¥281,709

会計台帳と領収書等を照合した結果、相違ないものと承認しました。

平成 28 年 1 月 13 日

会計監査

小島 勝己



会計監査

山田 博



②平成 29 年度収支会計報告（中間期報告）

平成29年度細胞検査士会 会計報告
平成29年度収支中間決算報告（H29. 04. 01～H 29. 12. 31）

収入の部

収入項目	予算案	収入額
前年度残高（繰越金）	¥306,652	¥281,709
福岡県細胞検査士会会費	¥367,000	¥371,000
子宮の日活動援助金（日本臨床細胞学会）	¥50,000	¥50,000
子宮の日活動援助金（福岡県臨床細胞学会）	¥60,000	¥60,000
学術研修会援助金（福岡県臨床細胞学会）	¥60,000	¥60,000
学術研修会 当日参加費		¥1,000
利子	¥28	¥2
収入合計		<u>¥824,711</u> <small>（印）</small> ¥824,711

支出の部

支出項目	予算案	支出額
会議費		
交通費	¥110,000	¥15,520
飲食代	¥60,000	¥5,504
合計	¥170,000	¥21,024
検査士会 会費		
会費振込用紙 印字代	¥2,000	
会費振込用紙 送付料金	¥15,000	¥11,620
合計	¥17,000	¥11,620
検査士会 研修会		
活動費	¥370,000	¥229,272
会場費		¥21,240
合計	¥370,000	¥250,512
広報活動		
子宮の日 活動費	¥130,000	¥136,160
どんたく 活動費	¥30,000	¥20,000
リレーフォーライフ 活動費	¥50,000	
純真学園 学園祭 活動費	¥10,000	
合計	¥220,000	¥156,160
通信費		
通信費(切手代 郵送料 等)	¥10,000	¥1,560
ホームページサーバ 利用代金	¥20,000	
合計	¥30,000	¥1,560
雑費		
事務用品	¥20,000	¥8,528
雑費	¥16,680	¥5,783
合計	¥36,680	¥14,311
支出合計		<u>¥455,187</u>

残高

¥369,524 （印）
¥369,524

会計台帳と領収書等を照合した結果、相違ないものと承認しました。
平成 30 年 / 月 / 日

会計監査 小島勝己 （印）
会計監査 山田 博 （印）

【本報告に関する質疑はなく、全会一致で承認されました】

③平成 28 年度・29 年度細胞検査士合格者について

平成 28 年度細胞検査士合格者

※福岡県細胞検査士養成研修会参加者のみ記載しています。

地区	氏名	所属
北九州	光末 后希 (みつすえ みき)	北九州市立八幡病院
北九州	甲斐 桜子 (かい さくらこ)	小倉記念病院
筑後	中野 聖美 (なかの さとみ)	公立八女総合病院
筑後	平川 優太 (ひらかわ ゆうた)	聖マリア病院
福岡	桑田 理左 (くわた りさ)	九州がんセンター
福岡	河津 大雅 (かわづ たいが)	九州大学大学院

以上 6 名

平成 29 年度細胞検査士合格者

地区	氏名	所属
北九州	植村 瑞紀 (うえむら みずき)	北九州総合病院
北九州	鏡 優衣 (かがみ ゆい)	北九州市立医療センター
北九州	仲江 彰子 (なかえ あきこ)	産業医科大学
北九州	福島 千晃 (ふくしま ちあき)	産業医科大学
北九州	小田 新太郎 (おだ しんたろう)	済生会八幡総合病院
筑後	河津 絵里佳 (かわづ えりか)	久留米臨床検査センター
筑後	中村 寿々 (なかむら すず)	新古賀病院
筑後	西田 陽子 (にしだ ようこ)	高木病院
筑後	野田 愛子 (のだ あいこ)	大牟田市立病院
筑後	坂口 太郎 (さかぐち たろう)	久留米臨床検査センター
筑豊	麻生 淑恵 (あそう よしえ)	相生会 宮田病院
筑豊	木場 華子 (こば ななこ)	飯塚病院
筑豊	立石 一暉 (たていし かずき)	田川市立病院
福岡	上野 麻衣 (うえの まい)	福岡徳洲会病院
福岡	齊藤 雅史 (さいとう まさし)	千鳥橋病院
福岡	田河 賢人 (たがわ けんと)	福岡赤十字病院
福岡	田中 美穂 (たなか みほ)	福岡市医師会臨床検査センター
福岡	堀口 亜矢香 (ほりぐち あやか)	PCL福岡細胞診センター
福岡	山賀 美聡 (やまが みさと)	宗像水光会総合病院
福岡	弓山 麻子 (ゆみやま あさこ)	(株) エスアールエル
福岡	江島 一志 (えしま かずもと)	九州大学大学院
福岡	沖 佳菜絵 (おき かなえ)	福岡市医師会臨床検査センター
福岡	高橋 祥子 (たかはし しょうこ)	福岡大学病院
福岡	秋吉 梨江 (あきよし りえ)	福岡大学病院

以上 24 名

④福岡県細胞検査士会 会員数および会費納入状況

	会員数	2017 納入	%
福岡	194	170	87.62887
北九州	89	76	85.39326
筑後	77	68	88.31169
筑豊	29	23	79.31034
計	389	337	86.63239

【本報告に関する質疑はありませんでした】

2.各種情報報告

1) 平成 29 年度第 1 回細胞検査士会都道府県代表者会議 会議録

日時：平成 29 年 5 月 26 日（金） 16：00 から 17：00

場所：大阪国際会議場 10 F 1008

報告事項

1. 三役報告

伊藤仁（会長）

・4 月から研修会の単位申請方法が変更した。単位申請は正会員 2 名が義務付される。

2. 各委員長報告

平田哲士（総務委員長）

地域連携組織の認定に関して、都道府県代表者は細則によって正会員であることとされている。都道府県代表者は、正会員として申請登録すること。

仲村武（庶務委員長）

物故会員の報告をお願いする。

庶務委員長あるいは都道府県代表者委員長へ連絡をすれば対応する。

深澤政勝（規約委員長）

・役員会運営に関する細則、役員選任に関する細則、委員会に関する細則、委員会業務分担要綱を変更した。

河原明彦（渉外委員長）

2017 年 LOVE49 活動は全国 47 都道府県すべてで行われた。

古田則行（学術委員長）

平成 30 年 2 月に関西（大阪）で子宮頸部腺癌と液状検体に限定してワークショップの開催を予定している。

阿部仁（経理委員長）

平成 28 年度の決算と平成 29 年度の予算が承認された。

南部雅美（国際委員長）

平成 30 年 2 月 24 日に熊本で第 9 回日台韓細胞検査士合同セミナーを開催いたします。

阿部英二（編集委員長）

7 月と 12 月が会報発行を予定しています。

原田仁稔（あり方委員会）

あり方委員会主催のアンケート調査にご協力に感謝する。

内容に関しては今後、細胞検査士会ホームページ、細胞検査士会報で報告する。

竹中明美（精度保証委員長）

平成 29 年度の細胞検査士養成ワークショップを関東と関西で開催する予定。

今枝義博（子宮頸がん検診委員長）

役員会で、子宮頸がん検診委員会が、がん検診委員会に変更になることが決定した。

今までは各都道府県 1 名ずつの委員をお願いしていたが、今後は全国で 10 名程となる。

遠藤浩之（都道府県代表者委員長）

・都道府県代表者 ML において、定期連絡メール 12 回と臨時連絡メールを 24 回を送信した。

<都道府県代表者からの質問>

Q：子宮がん検診委員会が、がん検診委員会になり、委員の数が 10 人になるとのことでしたが、LOVE49 活動はどうなるのか。

A：LOVE49 の活動は渉外委員会が主体となって、今後も継続する。

平成 29 年度 第 2 回 細胞検査士会都道府県代表者会議 会議録

日時：平成 29 年 11 月 17 日（金）16:00～17:00

場所：ホテルオークラ福岡 3F メイフェア

山城 篤（都道府県代表者委員長）

<LOVE49 に関して>

・渡辺理事長（NPO 法人子宮頸がんを考える会）：昨年度は、すべての 47 都道府県で LOVE49 活動が開催することができ、深く感謝している。これからも皆様のご協力をお願いしたい。

報告事項

1. 各委員長報告

1) 三役報告

伊藤 仁（会長）

5 年前から準備した 50 周年記念事業だが、47 都道府県代表者の皆様には多大なご支援に深く感謝する。本学会で開催される式典、祝賀会に関しては、一致団結してご協力をお願いしたい。

2) 各委員長報告

平田 哲士（総務委員長）

総務委員会から報告はないが、各都道府県代表者のみなさまには今後ともご協力をお願いしたい。

仲村 武（庶務委員長）

今年の 6 月に初代細胞検査士会初代会長の平田守男氏が逝去された。

原田 仁稔（規約委員長）

「役員会運営に関する細則」、「役員選任に関する細則」、「委員会に関する細則」、「委員会業務分担要綱」に関して、すでに細胞検査士会 HP にアップしている。各自ご確認をお願いしたい。

河原 明彦（渉外委員長）

・次年度の 2018 年 LOVE49 に関して、スケジュール的には、12 月の都道府県代表者委員会 ML にて、参加や担当の確認を行う。

・2018 年 LOVE49 の配付資料は、渡辺理事長と細胞検査士会の共同で作成を行う。

内容的には、伊藤会長と各都道府県の若い女性の細胞検査士を掲載する企画を考えており、

アンケート形式で回答していただく形になる。

- ・会長、副会長、渡辺理事長から寄付のお願いがあるので、余力のある都道府県は協力をお願いしたい。

小川 勝成（情報委員長）

- ・情報委員会は、主に細胞検査士会 HP と都道府県代表者委員会 ML を担当している。
- ・今回、都道府県代表者委員会 ML の一部に代表者や委員の変更があった。

ML に関しては、山城都道府県代表者委員長と連携をとっているため、変更等があれば、情報委員会、都道府県代表者委員会のどちらかに連絡をお願いしたい。

- ・今年度は、細胞検査士会 HP のパスワードを変更している。パスワードは会報に掲載しており、次号の会報にも掲載し、随時会員の皆様に周知できるよう運営していく。
- ・細胞検査士会 HP に載せていた記事（内容）を日本画像医療システム工業会の医用放射線機器安全委員会より、講習会のテキストに転載の希望があったので、伊藤会長の承諾を得て許可した。

古田 則行（学術委員長）

第 1 回、第 2 回の細胞検査士会ワークショップを関西圏にて開催する予定。日程は、第 9 回日・台・韓細胞検査士合同セミナーと一部被った平成 30 年 2 月 24 日（土）・25 日（日）に開催し、内容は子宮頸がん取扱い規約が改正され、それに関する講義と、各種検体の液化化検体についての標本実習を予定しており、近日中に HP へアップするので、各都道府県からの参加を希望する。

阿部 仁（経理委員長）

平成 30 年 3 月末日までに平成 29 年度収支決算および監査会を実施する。また、平成 30 年度予算案作成を検討している。

南部 雅美（国際委員長）

平成 30 年 2 月 24 日（土）にくまもと県民交流会館パレアで開催することになった。

阿部 英二（編集委員長）

細胞検査士会会報 61 号を今年の 7 月に発刊している。本来ならば、毎年 7 月と 12 月の年 2 回が発刊月だが、次号の 62 号は、「細胞検査士会創立 50 周年記念事業報告」のタイトルで特集を組むため、編集の兼ね合いで、平成 30 年の 1 月に発刊を予定している。各都道府県代表者や会員の皆様にはご了承願いたい。

遠藤 浩之（あり方委員会）

- ・平成 28 年度に実施した細胞検査士意識調査アンケート集計結果を細胞検査士会会報 62 号に掲載予定。それに併せてアンケート全結果を HP に掲載する。
- ・新規事業として、あり方委員会精度管理プログラムを企画・運営予定。内容的には、精度保証委員会とタイアップし、症例を閲覧し、アンケートを含めた回答を得る形式を考えている。

竹中 明美（精度保証委員長）

- ・今年度も細胞検査士養成ワークショップを開催しており、応募が多く、募集から 2～3 日で締め切る形となり、応募できなかった受講者に迷惑をかけたが、精度保証委員会も懸命に取り組んでおり、次年度も参加を希望する。
- ・これまで、地域支援の「初心者細胞検査士養成ワークショップ」をこの都道府県代表者会議で要請しており、次年度は青森県（弘前）で開催することが決定した。
- ・新企画として、有資格者、初心者の細胞検査士を対象とした研修会を開催予定で、標本 100 例のテキストを作成する。第 1 回は兵庫県から打診があり、来年 6 月に開催予定。詳細な点や募集は随時 HP でアップしていく。

今枝 義博（子宮頸がん検診委員長）

- ・前回の総会において、「子宮頸がん検診委員会」の名称が「がん検診委員会」に変更されている。今後も引き続き、データ収集や啓発活動におけるご協力を願う。
- ・学会内での細胞検査士パネル展示では、厚生労働省の最初の情報と野田聖子議員の議員連盟が厚生労働大臣に提出した要望書を提示している。また、細胞検査士展で配布するリーフレットも作成しているので、是非、みていただきたい。

3) 細胞検査士会創立 50 周年事業関係報告

三宅 真司 (50 周年記念事業委員長)

- ・50 周年記念事業に関しては、これまで都道府県代表者の皆様には、過去の都道府県の写真も含め、多大なご支援いただき深く感謝する。

(報告事項)

- ① 10 月 15 日の FM 福岡に伊藤会長が出演し、インタビュー形式で「細胞検査士」、「細胞診検査」、「細胞検査士になるには」、「細胞検査士会の活動」、「50 周年記念事業」などについてお話していただいた。
- ② The Medical & Test Journal から細胞検査士会 50 周年記念の特集企画を受けた。執筆は、現・旧の会長、副会長を中心にお願した。記念式典の中で 400 部ほど配布するので、各都道府県代表者が持ち帰り、広報していただきたい。

2. その他

深沢 政勝 (50 周年記念誌編集長)

50 周年記念誌に関して、祝賀会の時に各都道府県からいただいた写真の一部を使用させていただきたいとの問いに対し、出席者から反対意見等はなく、使用することに決定した。

伊藤 仁 (会長)

細胞検査士認定試験に関して、今回の 2 次試験の受験者数が約 580 名となった。2 次試験持ち越し者や受験者数の大幅な増加が想定される。試験形式については、近年は午前・午後の 2 日間で行ってきたが、今回は午前・午後・夜の 2 日間で実施する。よって、午前一夜などの中抜けのケースも出てくる。開始時間も 8 時で、終了予定時間も 19 時 45 分頃が予想され、非常にタイトなスケジュールになってくる。受験者もだが、運営サイドも非常に厳しい状況になり、各都道府県の受験者にはご理解いただきたい。

2) 九州責任者会議報告

第 33 回日本臨床細胞学会九州連合会学会

日時：平成 29 年 7 月 15 日 (土) 12:00~13:00

会場：沖縄県男女共同参画センター “ているる”5F 会議室

議題

1、細胞検査士会創立 50 周年記念式典、祝賀会参加のお願い (福岡県：阿部)

平成 29 年 11 月 19 日 (日) に細胞検査士会創立 50 周年記念事業が、第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会に合わせて開催される。

九州で開催されることは非常に光栄なことであり、各県のご協力をお願いしたい。

詳細については会報等に掲載される。

【本報告に関する質疑はありませんでした】

3.平成 30 年度事業計画（案）

1) 学術委員会

①第 16 回福岡県細胞診研修会

内容：未定（講義形式もしくはワークショップ形式）

予算：350,000 円

②平成 30 年度子宮がん検診従事者講習会

福岡、北九州、筑後、筑豊の 4 地区で各々開催

予算：240,000 円（60,000 円/1 地区）

2) 広報委員会

①福岡県子宮頸癌検診啓発活動

事業計画：2018 年も福岡地区、北九州地区、筑豊地区(調整中)にて活動予定

日程に関しては、4 月 8 日予定 参加予定人数：110 名

②博多どんたくみなと祭りパレード

事業計画：2018 年 5 月 3 日参加予定 参加予定人数：20 名

③リレーフォーライフ

事業計画：2018 年 9 月上旬開催予定 参加予定人数：20 名

④純真学園大学学園祭

事業計画：2018 年 10 月下旬予定 参加予定人数：10 名

3) 情報委員会

1) 細胞検査士クレジット点数情報提供のお願い

2) 福岡県臨床細胞学会のサーバ共有化を進める(福岡県細胞検査士会 HP)

4) 細胞検査士養成研修会

平成 30 年度 福岡県細胞検査士養成研修会実施要項 (案)

募集人員：20 名程度

Aコース：スライド講習と顕微鏡実技講習 Bコース：スライド講習のみ (人数制限はありません。)

受講料：

Aコース (スライド講習と実技講習)：27,000 円 or Bコース (スライド講習のみ)：15,000 円

申込み締切日：平成 30 年 2 月 23 日 (金)

研修会日程予定概要：

午前中はスライド講習、 午後はスライドガラス標本を用いた実技講習

開催日 (予定)	臓器	講師	会場
4 月 15 日 (日)	婦人科 (頸部)	4 名	九州大学医学部
5 月 20 日 (日)	婦人科 (体部、卵巣)	4 名	純真学園大学
6 月 10 日 (日)	乳腺・泌尿器	4 名	純真学園大学
7 月 8 日 (日)	呼吸器	4 名	福岡大学医学部
8 月 19 日 (日)	体腔液・甲状腺	4 名	福岡大学医学部
9 月 9 日 (日)	消化器・頭頸部・リンパ節	4 名	九州大学医学部
10 月 14 日 (日)	Aコース、Bコース共通 午前中：一次試験対策スライド 午後：講義、スライド解説	6 名	九州大学医学部

5) 総務・財務委員会

平成30年度細胞検査士会 会計予算案

収入の部

収入項目	(H29) 予算案	(H30) 予算案
前年度残高 (繰越金)	¥306,652	¥282,995
福岡県細胞検査士会会費	¥367,000	¥389,000
子宮の日活動援助金 (日本臨床細胞学会)	¥50,000	¥50,000
子宮の日活動援助金 (福岡県臨床細胞学会)	¥60,000	¥60,000
子宮がん検診従事者講習会援助金 (医師会)		¥240,000
学術研修会援助金 (福岡県臨床細胞学会)	¥60,000	¥60,000
利子	¥28	¥5
収入予算合計	¥843,680	¥1,082,000

支出の部

支出項目	(H29) 予算案	(H30) 予算案
会議費		
交通費	¥110,000	¥110,000
飲食代	¥60,000	¥60,000
合計	¥170,000	¥170,000
検査士会 会費		
会費振込用紙 印字代	¥2,000	¥2,000
会費振込用紙 送付料金	¥15,000	¥15,000
合計	¥17,000	¥17,000
検査士会 研修会		
細胞診研修会 活動費 講師謝礼 (源泉徴収税含)	¥370,000	¥350,000
子宮がん検診従事者講習会 (4地区)		¥240,000
合計	¥370,000	¥590,000
広報活動		
子宮の日 活動費	¥130,000	¥150,000
どんたく 活動費	¥30,000	¥20,000
リレーフォーライフ 活動費	¥50,000	¥35,000
純真学園 学園祭 活動費	¥10,000	¥5,000
合計	¥220,000	¥210,000
通信費		
通信費 (切手代 郵送料 等)	¥10,000	¥10,000
ホームページサーバ 利用代金	¥20,000	¥10,000
合計	¥30,000	¥20,000
雑費		
事務用品	¥20,000	¥20,000
雑費	¥16,680	¥20,000
合計	¥36,680	¥40,000
予備費		
	¥0	¥35,000
支出予算合計	¥843,680	¥1,082,000

残高 (次年度へ繰越)

¥0

¥0

【本提案に関しての質疑はなく、全会一致で承認されました】

【西顧問】

『日本臨床細胞学会九州連合会・創立 50 周年記念学会において福岡県からの 50 周年学会功労賞受賞推薦候補者を 8 名挙げています』

【本報告に関しての質疑はありませんでした】